

2011年10月2日 主日礼拝

《誕生祝福式》

司会 ①沼田兄 ②宮川兄 ③高木美兄
 奏楽
 祈禱 ①三畑兄 ②新田兄

賛美 新聖歌170番 「マジスティ」
 (聖歌700番・神様感謝します！)

使徒信条

聖書 ① テモテへの第二の手紙1章3～7節
 ②③ ガラテヤ人への手紙6章6～11節

音楽 ① 岡村ケン師
 ②③ アマリア・ネクラエシュ姉

証詞 ① 森屋邦夫兄

メッセージ ① 「信仰の遺産」 森屋幹伝道師
 ②③ 「渡る世間に鬼はなし」 大川従道牧師

賛美 聖歌399番 (献金・東日本の為)
 主の祈り
 祝禱

「まちがってはいけない、神は侮られるようなかたではない。
 人は自分のまいたものを、刈り取ることになる。」
 (ガラテヤ六の七)

【大和ニュース】

- ・ ルーマニアの歌姫「アマリア・ネクラエシュ」姉をお迎えできて感謝です。2時から「秋の音楽祭」。千円。牧師の短話。是非ご協力下さい。
- ・ 菅原先生担当の「入門講座」は3回シリーズ。受洗者・転入会者は必ず受講して下さい。9時。2階。 *本日、手話研究、ヨシユア会、ICA禱援会、J. Plusあり。
- ・ 今週は聖餐式祈禱会です。最大の努力をもってご出席下さい。説教は大川牧師。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は大塚伝道師。
- ・ 週末礼拝は、土曜夜6時から。説教は久保田補教師。
- * ご結婚おめでとうございます。中尾健志様と後山知子様。8日(土)2時半。
- * 瀬戸カルバリーチャペルの特集は、10日(月・祝)2時。説教は大川牧師。(愛知県瀬戸市みずの坂5の64。電話0561-48-8899)

石の枕

先週のこと、生まれて初めて「新橋演舞場」に入った。「銀座・くらま会」主催の公演で、そのすばらしさに圧倒された。右側には大きな生花、左には大型のてんぐ。バックは大金屏風、舞台は赤の毛氈。最初は小唄。三味線は3人で1人は96才。私はクリスチャンホーム生れの、ホーリネス育ちなので、この世界をのぞいたことがない。目をパッチリあけて、体をのり出して観ていた。

司会者が、伝統文化を次世代に伝えたいとその旨を説明されていたが、日本語専門の私でも、よく聞きとれないところが多くて残念だった。勿論、私の教養の問題もあるが。キリスト教界とても同じこと。真理を伝えるのに幾重にも工夫が必要だと思った。西洋音楽を優先させたキリスト教が、いつかは、三味線の伴奏で賛美歌を唄う時が来るかもしれない。私も落語ばかり研究しないで「小唄」の学びもしたいと思った。

さて、次は我らがホープ、曙の植草三樹男兄の登壇。演目は「常盤津・太田道灌」。三味線は人間国宝の常盤津英寿。紋付袴の和装の植草さんは、一番カッコよかったし、太田道灌は内容も分かり楽しかった。終わったとき、あやうく「ハレルヤ！」と叫びそうになった。長時間、おみごとでした。

先着のお客様には、木村屋製「あんぱん」が渡されていた。(勿論、あとで曙の上品でおいしいものもいただきました。)そこで考えた。日曜礼拝も「あんぱん」を差し上げたら遅刻者がいなくなるか、それとも「アンパンマン」の方がよいか、一瞬であったが、迷想に誘われた。

愛修会は皆様のご協力ですばらしかった。皆様のお祈りも感謝でした。

初めての参加でしたが、恵まれました。早天の前に一人で、広場で草の匂い、陽の光に包まれてお祈りしました。切り株にすわって、声をだして一生懸命お祈りしたら、すべて主が聞いてくださっていると確信しました。(参加者の感想)

阿部姉から「お祈り感謝します」。昨年十月、突然主人が癌と告知され心はどん底に落とされました。しかし、日曜礼拝に来るようになり、皆さまに祈りに祈られ、自分で聖書を読み祈ることも覚え、上よりの力を得るようになりました。そして受洗に導かれ、最後の言葉は「感謝」でした。そして「病気になってイエス様を発見し、救われ、復活の希望をもち召天！ 遺された者たちも、心から主に感謝致しております。」

(今回のことは、神様からの奇跡的プレゼントです。栄光を主に！)

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！
 Aコース:エペソ4章～ピリピ4章 Bコース:イザヤ書24章～40章